

別添

「T S S 杯第 5 6 回広島県少年剣道錬成大会要項」

1 目的及び主旨

少年剣道の目的は、剣道の修錬を通じて基礎的技術を磨くと共に、心身を錬磨して、旺盛なる気力を養い、剣道の特性を通じて明朗にして礼儀正しい態度を身につけ、将来社会人として有為な少年を育成することにある。

本錬成大会は、このような少年剣道の意義と特性を会得させる為、広く広島県内の少年剣士に錬成の機会を与え、正しい剣道の在り方を指導し、少年剣道の普及発展に寄与せんとするものである。

2 主 催

一般財団法人広島県剣道連盟・T S S テレビ新広島

3 後 援（申請中）

広島県・広島市・広島市教育委員会・広島県警察本部  
（公社）広島県防犯連合会・（公財）広島県スポーツ協会

4 期 日

令和 7 年 2 月 1 6 日（日） 午前 7 時 3 0 分 開場 （午前 9 時 0 0 分開始）

5 会 場

広島市西区商工センター 3 丁目 1 - 1  
「広島サンプラザ 体育館」 電話 0 8 2 - 2 7 8 - 5 0 0 0

6 参加資格等

- (1) （一財）広島県剣道連盟会員が主宰又は指導する組織の小学生[原則 4 年以上]及び中学生[学年不問]
- (2) 各地区傘下連盟別参加チーム数の制限はありません。
- (3) チームが組めない場合、同地区傘下連盟内でのチーム編成は認めるが、他地区傘下連盟間での合同編成は認めません。
- (4) 監督は各チームに 1 名を付けてください。（小学生・中学生チームの兼務は不可。）  
\* 選手に変更が生じた場合は、受付時に選手変更を届けること。

7 試合方法及び表彰

(1) チームの編成

小学生[原則 4 年生以上]及び中学生で、それぞれ 5 人 1 組のチーム編成とするが、3 人で編成する場合は先鋒・中堅・大将とし、4 人で編成する場合は先鋒・中堅・副将・大将とする。

- (2) 試合形式は、小学生・中学生それぞれトーナメント方式で行う。

- (3) 試合時間は、予選トーナメント 小学生1分30秒、中学生2分30秒  
決勝トーナメント 小学生2分、中学生3分

で勝敗のつかない場合は、引き分けとする。

- (4) チームの勝敗は、勝者数の多いチームを勝ちとする。勝者数が同じ時は、総本数の多いチーム、総本数も同数の時は、任意の代表者による決定戦を行う。

代表戦は前記の試合時間で1回、1本勝負とするが、時間内に勝敗が決しない場合は、判定で勝敗を決する。

尚、決勝トーナメント準決勝戦からの代表戦は、試合時間は前記とするが時間内に勝敗が決しない場合は、時間を区切り、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝負の決するまで継続する。

- (5) 表彰

ア 最優秀チームには、優勝旗・優勝杯・賞状及び賞品を授与する。

イ 優秀チーム・敢闘チームには、賞状及び賞品を授与する。

- 8 参加料 1チーム 5,500円

- 9 申込方法

添付「TSS大会申込書」・別紙「テレビ新広島出場チームアンケート①②」

令和6年 月 日 ( ) 地区剣連必着

令和6年12月 9日 (月) 広剣連必着

地区剣連取りまとめの上、参加料を添えて期日までにお申し込みください。

- 10 その他

- (1) 参加する小・中学生は、必ず保護者の承諾を受け、責任者引率のもとに参加すること。
- (2) 参加者は、必ず申込団体名(道場名)・姓を記した名札を垂中央の大垂につけること。
- (3) 試合中、傷害が発生した場合は、医師又は看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配をするが、この場合治療費等は、自己負担とする。(試合での傷害は、大会で加入した保険で対応する。)
- (4) 申込用紙に記載された監督以外は認めない。

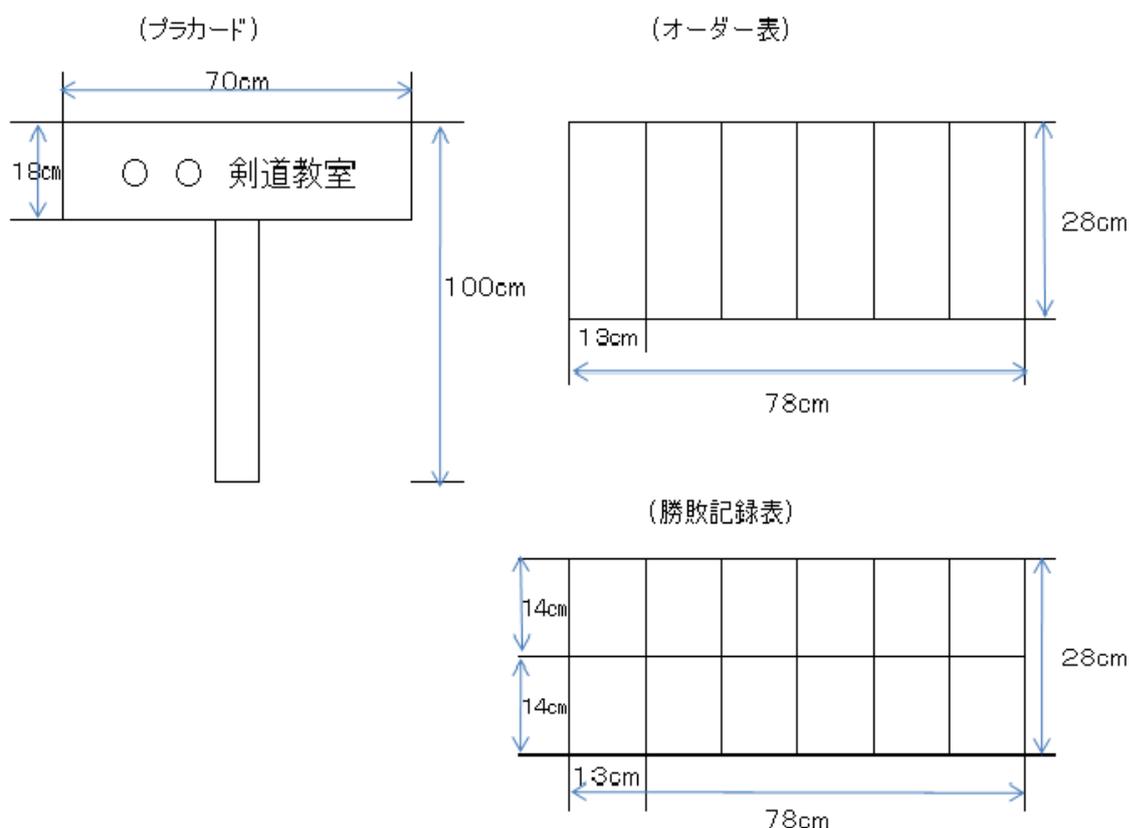
◎ 監督変更は、2月7日(金)までに広剣連まで届け出ること。

\* 各チームの監督確認事項

① 審判員を兼ねることはできない。

② 背広・ネクタイを着用し靴下を履くこと。(会場内での上靴・スリッパの使用は禁止) 女性はそれに準ずる。

- ③ 監督は大会当日の参加者全員の体調確認を確実にし、体温が 37.5 度以上の者は参加させないこと。
- ④ プラカード・オーダー表・勝敗記録表・目印を持参する。  
～プラカードについて～  
白地に黒字で団体名または、道場名・会名を明記すること。
- ⑤ 開会式には、監督が先頭でプラカードを持ち選手は後方に並ぶ。  
\* 前回優勝・2位のチームについては当日指示を行う。
- ⑥ 受付で監督章を受け取り必ず着装すること。また終了後は本部に必ず返却すること。
- ⑦ 目印については、赤白（幅 5 cm 全 70 cm）試合者使用分を持参する。
- ⑧ オーダー表・勝敗記録用紙について  
下記の規格でチーム名、選手名を（墨または、黒マジック太書き）書いたオーダー表・勝敗記録用紙を大会当日、受付に提出する。  
\* 選手に変更が発生した場合、変更後のオーダー表を作成して持参する。但し、ポジションの変更は認めない。（例 先鋒→中堅 等）  
\* 毎年、書替等があるため白紙のオーダー表 1 枚・勝敗記録用紙 2 枚を予備として持参し、大会当日受付に提出すること。



## 参加チーム監督各位

### TSS杯広島県少年剣道錬成大会におけるウイルス感染症対策等

各監督は、下記事項を厳守してください。

- ① 大会当日、発熱（37.5度以上）や風邪のような症状がある場合は参加させないでください。
- ② 試合者は、面マスクまたはシールドを着用してください。
- ③ 選手は施設入場後、観覧席で着替えて待機してください。  
（可能な限り、家で着替えて参加してください。）
- ④ 観覧席では、声を出しての応援は慎んでください。
- ⑤ 受付時、必ずオーダー表等提出してください。
- ⑥ 玄関ロビーで脱靴して各自が携帯してください。  
（携帯用の収納袋を持参してください。）

※ 感染予防のため、全日本剣道連盟ガイドラインを遵守すること。

（全剣連ホームページ参照）